

2019年3月6日

各位

不動産投資信託証券発行者名

日本リートファンド投資法人 (コード番号 8953)

代表者名 執行役員 難波 修一

URL : <http://www.jrf-reit.com/>

資産運用会社名

三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社

代表者名 代表取締役社長 岡本 勝治

問合せ先 執行役員リート本部 荒木 慶太

TEL : 03-5293-7081

21世紀金融行動原則 特別賞受賞に関するお知らせ

日本リートファンド投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、21世紀金融行動原則の運営委員会が募集した2018年度最優良取組事例において、本投資法人が2018年5月に発行したグリーンボンドの取り組みが評価され、本年度の特別賞(21世紀金融行動原則 運営委員長賞)を受賞しました。

記

1. 選定理由

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(21世紀金融行動原則)に則った取り組みとして本投資法人が2018年5月に発行したグリーンボンドに対して、「J-REIT初のグリーンボンドという新規性と、投資法人債市場への波及効果がみられ、今後の展開にも具体性があり、さらなる発展が見込める点」を高く評価されました。

本評価に関する詳しい内容は、選定結果の詳細ページをご覧ください。

詳細ページ：<https://pfa21.jp/activity/bestaward/bestaward2018/special2>

2. 21世紀金融行動原則について



持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針として、2011年10月に「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(通称:21世紀金融行動原則)」は策定され、2019年3月4日時点で、269機関が署名しています。

本投資法人が資産の運用を委託する三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社(以下「本資産運用会社」といいます。)は環境省が提唱する本原則の考え方に賛同し、2013年6月に署名しました。

21世紀金融行動原則の活動内容に関する詳しい内容は、詳細ページをご覧ください。

21世紀金融行動原則の活動内容：<https://pfa21.jp/activity>

3. 本投資法人のサステナビリティへの取り組み

本投資法人は、本資産運用会社とともにサステナビリティ（持続可能性）、特に ESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みを積極的に推進しています。

本投資法人及び MC-UBS グループにおけるサステナビリティに対する基本的な考え方

本資産運用会社は、グループ企業（本資産運用会社及び MCUBS MidCity 株式会社）に導入した「確かな今を、豊かな明日へ。」のグループスローガンのもと、サステナビリティを確保するための取り組みを主体的に推進しています。MC-UBS グループ及び本投資法人の ESG 活動事例については、以下のサステナビリティへの取り組みのページの ESG Report をご参照ください。

サステナビリティへの取り組み：<http://www.jrf-reit.com/overview/csr.html>

【ご参考】保有資産の環境認証・評価

本投資法人は、サステナビリティ活動を通じ保有資産における各種環境認証・評価を受けています。保有不動産が取得する認証・評価については、以下をご参照ください。

環境認証・評価：http://www.jrf-reit.com/overview/sustain_env.html#article_f

本投資法人は、今後も環境や社会的責任に留意した運用を行っていく所存です。

以 上